

=====
統計メールニュース No.1210(2020.1.31)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

=====
【本日の公表データ】

■サービス産業動向調査(2019年(令和元年)11月分(速報))

○月間売上高は 31.2 兆円。前年同月比 0.9%の減少。

○事業従事者数は 3021 万人。前年同月と同水準。

<https://www.stat.go.jp/data/mssi/kekka.html>

■平成 30 年住宅・土地統計調査 住宅の構造等に関する集計

住宅の構造等に関する集計は、持ち家の増改築・改修工事、耐震改修工事など住宅の構造に関する項目、最寄りの生活関連施設までの距離など住環境に関する項目、世帯が所有する空き家に関する項目などについて全国、都道府県、市区町村などの別に集計した確定値です。

○高齢者が住む住宅の一定のバリアフリー化率は 42.4%で、2013 年と比べ 1.2 ポイント上昇

○2014 年以降に増改築・改修工事等が行われた持ち家のうち、台所・トイレ・浴室・洗面所の改修工事の割合が 15.0%と最も高い

○2014 年以降に耐震診断が行われた持ち家は 9.1%、うち耐震性が確保されていた持ち家は 88.3%

○6歳未満の子のいる普通世帯のうち、最寄りの保育所までの距離が 500m未満は 38.7%で、2013 年と比べ 7.0 ポイント上昇

○高齢者のいる世帯のうち、最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離が 500m未満は 43.6%で、2013 年と比べ 5.0 ポイント上昇

○1980 年以前に建築された世帯所有空き家の割合は 7 割以上、取得方法別にみると相続・贈与で取得した世帯所有空き家の割合は 5 割以上

<https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/2018/tyousake.html>

■住民基本台帳人口移動報告 2019 年(令和元年)結果

○市区町村間移動者数は 540 万 3465 人。都道府県間移動者数は 256 万 8086 人

○転入超過は 8 都府県。沖縄が前年の転出超過から転入超過へ転じる

○東京圏は 14 万 8783 人の転入超過。前年に比べ 8915 人の拡大

○東京圏の 15～19 歳は、転入超過数が 3 年連続で縮小

0～4 歳は、6 年連続の転出超過

○全国の市町村のうち転入超過は 26.2%

○日本人移動者についてみると、東京圏は 24 年連続の転入超過。名古屋圏及び大阪圏は共に 7 年連続の転出超過

<https://www.stat.go.jp/data/idou/2019np/kihon/youyaku/index.html>

=====
□「誰でも使える統計オープンデータ」開講中！

政府統計の総合窓口である e-Stat、総務省及び(独)統計センターが提供する統計 GIS、API 機能等を使い、統計オープンデータを活用したデータ分析の手法を学ぶことができる内容となっています。是非、御受講ください。

<https://gacco.org/stat-japan3/>

=====

□調査へのご理解・ご協力をお願いします。

あなたのために。くらしのために。統計調査（広報動画）

<https://www.youtube.com/watch?v=L8dMUPJ7qAs&feature=youtu.be>

=====

配信先の変更・配信中止など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

ご意見, ご感想, 配信に関するお問合せなど

stat_m-news@soumu.go.jp

※統計データの入手先に関する問い合わせ, 統計調査に関する Q&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

=====

このメールにお心当たりがない方は, 大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp